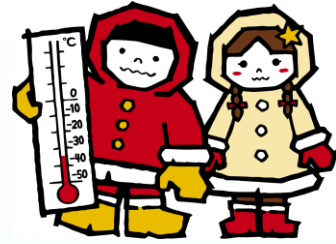


陸別町地球温暖化対策実行計画 概要版



～家庭でできる取組～

スマート節電(HEMS導入)

CO₂削減量
87.5 kg-CO₂/世帯
節約額
9,268 円/年

家庭でのクールビズ ウォームビズ

CO₂削減量
40.6 kg-CO₂/世帯
節約額
3,904 円/年

省エネ性能の高い住宅へ の引っ越し・断熱リフォーム

CO₂削減量
1,130.7 kg-CO₂/戸
節約額
94,475 円/年

次世代自動車の購入

CO₂削減量
610.3 kg-CO₂/台
節約額
75,152 円/年

エアコンの買い替え

CO₂削減量
69.8 kg-CO₂/台
節約額
7,388 円/年

エコドライブの実施

CO₂削減量
117.3 kg-CO₂/台
節約額
9,365 円/年

ZEH購入

CO₂削減量
2,551.0 kg-CO₂/世帯
節約額
152,280 円/年

冷蔵庫の買い替え

CO₂削減量
107.8 kg-CO₂/台
節約額
11,413 円/年

LED等高効率照明の 導入

CO₂削減量
27.2 kg-CO₂/台
節約額
2,876 円/年

節水 (ガス使用量削減)

CO₂削減量
104.7 kg-CO₂/台
節約額
15,647 円/年

太陽光発電設備の設置

CO₂削減量
919.8 kg-CO₂/世帯
節約額
53,179 円/年

ごみの削減 (分別収集・3R)

CO₂削減量
28.8 kg-CO₂/世帯
節約額
3,784 円/年

食品ロス削減

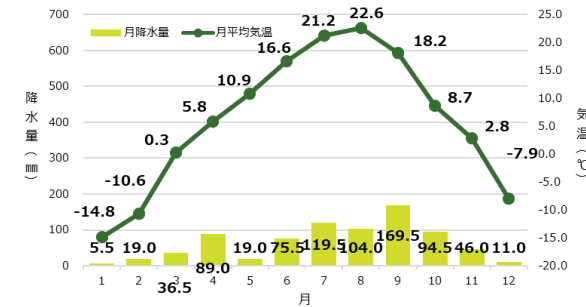
CO₂削減量
5.4 kg-CO₂/世帯
節約額
8,900 円/年



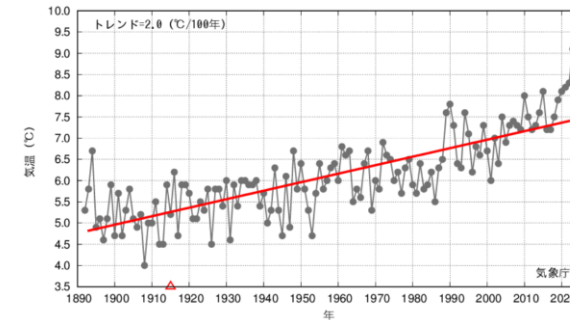
出典：デコ活ウェブサイト(環境省)
「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」

陸別町周辺の気候の変化

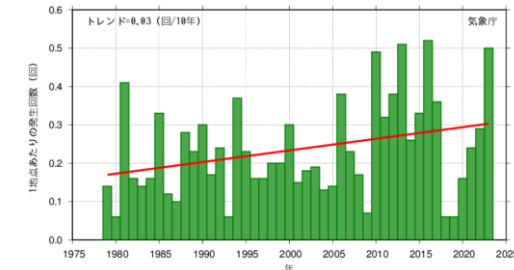
陸別町の2023年の気温と降水量は以下の通りです。



帯広観測所における年平均気温は100年あたり約2℃の割合で上昇しており、最高気温、最低気温ともに上昇傾向にあります。



北海道地方における短時間強雨(1時間降水量30mm以上)の年間発生回数は増加傾向にあります。また、北海道全体として今後短時間強雨(1時間降水量30mm以上)の発生頻度は約1.7倍に増加することが予測されています。



陸別町の将来予測

気温の上昇により予測される影響

- さくらの開花日及び満開期間の変化による **花見ができる日数の減少**
- 小麦の収量が減少し、生育後半の降水量増加により、倒伏、穂発芽、赤かび病が発生し **品質低下**
- 感染症を媒介する節足動物の分布可能域の変化による **節足動物媒介感染症のリスク増加**
- **熱中症搬送者数の増加**
- 高山帯・亜高山帯の植物種の分布適域の変化や縮小、融雪時期の早期化によって、**高山植物の個体群の消滅**や高山植物を利用する他の **生物の絶滅**
- **積雪期間の短縮等**によるエゾシカなど **野生鳥獣の生息域拡大**



雨について予測される影響

- **集中的な崩壊・土石流等**の頻発による山地や斜面周辺地域の社会生活に与える影響の増大
- **洪水を起こしうる大雨事象が増加**、施設的能力を上回る外力による水害が頻発

将来像

人と自然が響き合う
持続可能なゼロカーボンシティ りくべつ

二酸化炭素削減目標

令和12(2030)年度 平成25(2013)年度比 **48%** 削減

令和32(2050)年度 できるだけ早期に **二酸化炭素排出量実質ゼロ**

再生可能エネルギー導入目標

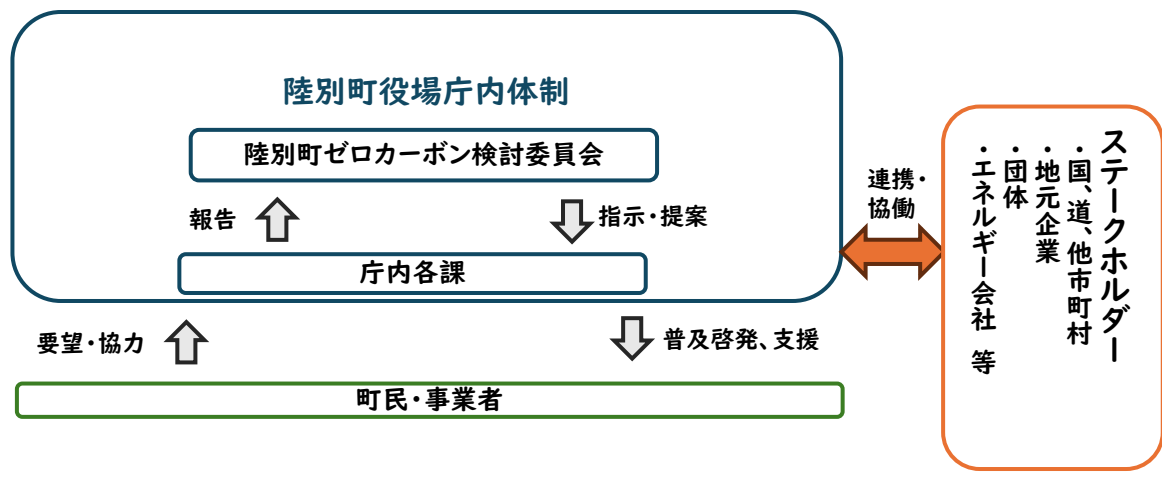
令和12(2030)年度 **2,313 MWh/年**

令和32(2050)年度 **13,040 MWh/年**



推進体制

計画の推進にあたっては、国、道、他市町村、町民、事業者等の様々な主体と連携、協働を行い、一丸となって将来像の実現を目指します。
毎年度、PDCAサイクルに基づき、計画の進捗管理を実施します。



町の施策方針

基本方針 1

省エネルギー
対策の推進

施策1 暮らしにおける省エネルギー対策

- ◇住宅の省エネルギー促進
- ◇省エネルギー機器の導入促進
- ◇エネルギー消費量の見える化の促進

施策2 事業活動における省エネルギー対策

- ◇建築物の省エネルギー促進
- ◇省エネルギー設備の導入促進
- ◇エネルギー消費量の見える化の促進
- ◇スマート農業の促進
- ◇公共施設の新・省エネルギーの推進

施策3 地域における省エネルギー対策

- ◇公共交通等の利用促進
- ◇次世代自動車の導入促進

基本方針 2

再生可能
エネルギーの
普及拡大

施策1 公共施設等への率先的な再生可能エネルギー導入

- ◇太陽光発電設備、蓄電池等の導入拡大
- ◇再生可能エネルギー由来電力の導入
- ◇バイオガスの継続利用

施策2 町内への再生可能エネルギー導入・活用推進

- ◇太陽光発電・太陽熱設備の導入促進
- ◇再生可能エネルギー由来電力への切替促進
- ◇未利用の土地やエネルギー資源の活用検討

基本方針 3

総合的な
地球温暖化対策

施策1 吸収源対策

- ◇森林の整備・保全
- ◇林業経営の改善
- ◇木材流通の促進
- ◇J-クレジットや森林環境譲与税による経済循環(他自治体・企業との連携)

施策2 ごみの減量化・資源化の促進

- ◇家庭ごみ・事業ごみの削減
- ◇食品ロス削減の推進
- ◇資源の有効活用促進
- ◇環境配慮型商品の普及促進

施策3 基盤的施策の推進

- ◇環境学習機会の提供・支援・広報での発信
- ◇多様な主体との連携
- ◇職員・町民・事業者への意識啓発

施策4 気候変動への適応

- ◇農林業分野の対策
- ◇水資源の対策
- ◇自然生態系分野の対策
- ◇自然災害の対策
- ◇健康への影響対策
- ◇生活基盤における対策